

## 2005年重要記事回顧

- 1/20 行政院書面にて「高雄バイオテクノロジー園區の企画準備草案」に基本合意を示す。
- 1/26 国科会第50回審査委員会(台湾智索株式会社(Intelligent Research (Chisso))の投資案許可)。
- 1/28 中研院南部バイオテクノロジー企画センター開幕。
- 1/30 本管理局行政ビル、国家高速インターネット及び情報処理センタービルと保全警備隊ビルの連合起用式典。
- 1/31 ノーベル物理学賞受賞者江崎玲於奈教授とその夫人の南科来訪。
- 3/3 27ヶ国百名に上るエンジニアの南科来訪。
- 3/7 先寧電子(Sunnytec Electronics)、艾普科アジア(Epichem Asia)等の企業が量産を始める。
- 3/18 国際ロータリー社と共同の植樹イベントを開催。「南科園に根付け、ロータリー新世紀へ」。
- 3/23 国科会第51回審査委員会(台湾大福高科技設備株式会社(Taiwan Daifuku)、台佳航太科技株式会社(Taibest Technology)と三采精密陶瓷株式会社(TEAMCera)高雄支社の投資案許可)。
- 3/26 日系企業従業員御夫人読書会と日系従業員春季交流イベントー台湾「糶」の紹介と製作。
- 3/30 同業公会第8回理事長選挙。南科の台積電(TSMC)副總張秉衡が常務理事、聯電(UMC)副總理張崇徳が常務監事、駿林(DigiMedia Technology)の執行長王以徳と立織(Maxer Material Technology)顧問蔡金萬と亞洲基因(AsiaGen Corporation)董事長吳淑慧が理事、直得科技(Chieftech Precision)董事長陳麗芬が監事に選出される。
- 4/13~11/21 2005年専門技術人材育成計画シリーズ講座開講。
- 4/14 南科映画館開幕。
- 4/15 第5期標準工場新築工事完工。
- 4/19 運動公園健康生活館第1回企業誘致説明会。
- 4/22 南科特定区域「南科液晶テレビと産業支援工業区」起工。
- 4/25 国科会第52回審査委員会(群録システム株式会社(Charming Systems)の投資案許可、元砵(South Epitaxy)と聯銓会社(Epitech Technology)合併許可)。
- 4/27 「南風再起」大学人材誘致活動(雲林科技大学)。
- 4/30 2005年就職説明会兼勤労者表彰イベント。
- 5/5 高雄園區と中山高速道路連絡道路起工。
- 5/6 第一期3,000トン高架貯水タンクと貯水池景観工事完工。
- 5/6 固定式スピード測定撮影機器設置工事完工。
- 5/18 国科会第53回審査委員会(漢民微測科技株式会社(Hermes Microvision)南科支社と綠益康生物科技實業株式会社(Green Health Biotechnology)南科支社の投資案許可)。
- 5/21 「南科の美」色塗り写生コンクール。
- 5/26 行政院政務委員林逢慶南科を視察。
- 5/26 日本交流協会高雄事務所が園区内で「領事出先サービス業務」を開始、園区の日本国籍従業員がピザ、居留書の更新や申請、住所登録等の便宜を図る。
- 5/29 南科標準工場に一番早くに進駐したバイオテクノロジー会社ー豆朋生技会社(Global Mycology Biotechnology)の工場が正式に起用。
- 5/30 半導体産業情報安全シンポジウム。
- 5/31 帆宣系統会社(Marketech International)南科工場起用。
- 5/31 「南風再起」大学人材誘致活動(中興大学)。
- 6/3 行政院副院長吳榮義南科を視察。
- 6/9 行政院サービス品質評価奨励チームが本管理局にて実地サービス考査を行う。
- 6/10 「南科からコンピュータを学校にイベント」により個人型コンピュータ10台が台南県立大社小学校に寄贈される。
- 6/12~16 洪水防止規制の起動により、園區が洪水被害を免れる。
- 6/14 国科会第54回審査委員会(金益世株式会社(Kismart)の投資案許可)。
- 6/15 「三三会」を訪問し、企業誘致の報告を行う。
- 6/15 第1回工商財務税金講座「投資により租税の減免」を開催し、企業に租税に関する最新の法令情報を提供する。
- 6/22 第2回工商財務税金講座「ウエハーOEM財務概要ー台積電を例として」を開催し、半導体業界の財務概要や今後について分析を行う。
- 6/23 セントクリストファー・ネビス(St. Kitts and Nevis)の總理が南科来訪。
- 6/23 南科コミュニティーセンター第1回企業誘致座談会、進駐に興味を持った20社が参加。
- 6/29 国科会人材育成補助計画が11の大学と署名式を行う。
- 7/1 漢民系統会社(Hermes Systems)南科新工場兼オフィスビルが落成。
- 7/1 行政院「2005年テクノロジー台湾-渡り鳥計画」総計184名の研究員が本管理局来訪。

- 7/5~9/10 第6回南科盃親睦イベント兼親睦球技大会。
- 7/5 高雄園區第1期住宅区域開發工事完工。
- 7/7 東台精機会社(Tong-Tai Machine & Tool)起工式典。
- 7/8 台南園區16m・29m道路兩側步道工事第1期工事完工。
- 7/19~24 日本へ高雄县政府と共同企業誘致。
- 7/20 国科会第55回審査委員会(北儒精密株式会社(Bay Zu Precision)、和鑫光電株式会社(Sintek Photronic)台南支社の投資案許可)。
- 7/22 園区内企業10社と共に台北開催「台湾国際バイオテクノロジー博覧会」に参加。
- 7/27 高雄園區竹嶺変電所竣工式典。
- 7/29 運動公園の健康生活館第2回企業誘致説明会。
- 8/2 園区同業公会産官学協力と技術交流委員会の成立。
- 8/3 南科半導体テクノロジーと産業シリーズシンポジウムの開幕式典。
- 8/4 内政部常務次長林中森が南科来訪。
- 8/4 台湾大福会社(Taiwan Daifuku)起工式典。
- 8/9 園区同業公会南部各専門委員会が關子嶺統茂温泉会館において一斉に集合し、本管理局各チーム室との業務交流を行う。
- 8/10 長興開発科技会社(Epoch Material)量産開始。
- 8/10 park 17商業スペース2階の委託経営誘致作業を完了、統一超商(President Chain Store)が権利取得。
- 8/12 中南米州友好国家経済協力計画により管理階級者が南科来訪。
- 8/12 国科会第56回審査委員会(善喬金屬科技株式会社(Sanjoe Metal Technology)の投資案許可)。
- 8/28 高雄園區第1期第2区工業区開發工事完工。
- 8/30 第5期標準工場新築工事の水道電気工事完工。
- 9/2 北側住宅と東1東2区開發工事完工。
- 9/7 高雄園區産官学協力促進会成立。
- 9/7 駐8と駐20平面駐車場工事完工。
- 9/16 中秋の節句の前夜明華園劇園を招き南科で「濟公生け仏一雪狐の情」を上演。
- 9/17 「高雄園區良き隣人、中秋の節句一家団欒」イベント。
- 9/20 国科会第57回審査委員会(優貝克光電株式会社(ULVAC Taiwan Manufacturing)、台湾精微材料株式会社(Taiwan Advanced Materials Technologies)、超淨精密科技株式会社(Ultra Clean Precision Technology)、茂發電子株式会社(ST&T Electric)と恆昌精密科技株式会社(Ever Advanced Precision Technology)の投資案許可)。
- 9/23 展茂光電会社(Allied Material Technology)第6代カラーフィルター・パネル工場起工式典。
- 9/23 国立中正大学南科革新研究開発ビル起工式典。
- 9/25 西北区域境のグリーン化工事完工。
- 9/26 台南石英会社(Tosoh Quartz Taiwan)工場拡大式典。
- 9/26 台湾応薄会社(Allied Films Taiwan)起工式典。
- 9/28 行政院書面にて「国立南科国際実験高等学校」と「国立高科国際実験高等学校」の速やかな設置推進が通知される。
- 9/28 行政サービスセンター内にある宴会型レストランの委託営業誘致を完了、総理大レストランが経営権を取得。
- 9/30 南台科技大学と共同で「40インチ以上の液晶テレビの技術開発と発展への挑戦」シンポジウムを開催。
- 10/1 北部メディア管理職階級の南科訪問イベントを行う。
- 10/1 興南客運(路線バス会社)が路線を延長し台南園區に直接乗り入れ開始。
- 10/3 高雄園區バイオ医療技術器材産業專業地区推進委員会の成立。併せて、バイオテクノロジー医療技術器材メーカーとの協力同意書に署名。
- 10/4 南瀛アジアバイオテクノロジー開発研究ビル兼成功大学南科研究開発ビル共同起工式。
- 10/5 台湾尼康精機(Nikon Precision Taiwan)、明台物産保険、中央物産保険、芮可企業顧問会社、致遠会計士事務所、台湾アメリカ通運国際会社等などの進駐が許可され、行政サービスビルの3階でサービスを行う。
- 10/5 台湾銀行、第一銀行と合作金庫といった銀行3社が進駐許可され、高雄園區で支店を設立。
- 10/6 「南風再起」大学人材誘致活動(台湾大学)。
- 10/8 工業安全環境保護月間開幕と自転車歩道起用式典。黄色に塗布された無料自転車の園区内自由使用開始。
- 10/10 展茂光電会社(Allied Material Technology)棟上式典。
- 10/11 高雄漢來ホテルで「高雄バイオテクノロジー園区企画座談会」企業誘致招イベントを開催。



- 10/12 コミュニティーセンター第2回委託企業誘致説明会、興味ある企業15社が参加。
- 10/13 艾普科アジア会社(Epicchem Asia)開幕式典。
- 10/17~22 日本にて企業誘致と「台湾FPD専門議題発表会」に参加。
- 10/20 「バイオテクノロジー飛び立つ動き出す南台湾シリーズシンポジウム」ー製薬産業。
- 10/23 「南風再起」大学人材誘致活動(成功大学)。
- 10/26 「南風再起」大学人材誘致活動(中央大学、清華大学)。
- 10/27 バックライト・モジュールとレンズ・デザインシンポジウム。
- 10/28 国科会第58回審査委員会(徳宏恩企業株式会社(Te Hung En Enterprise)、東揚事業株式会社(Tong Yang Technology)南科支社と齊磯科技株式会社(Optimize Technology)の投資案許可)。
- 11/3 運動公園公共施設工事完工。
- 11/4 日本横須賀リサーチパーク(YRP)と高雄園區で「テクノロジーとビジネス友好協力覚書」に署名。
- 11/6~13 アメリカとカナダへ企業誘致。併せて、バイオテクノロジーと携帯ソフトメーカーと協力覚書に署名。
- 11/10 警官民衆共同晚餐会。
- 11/11 日系企業従業員交流会による秋の音楽懇親会。
- 11/11 駐3、駐6と駐9平面駐車場工事完工。
- 11/14 核心優位シンポジウムー講師: フィリップス全世界電子パーツ事業グループ羅益強前総裁。
- 11/14 安順寮排水整備整理工事第1期完工。
- 11/17 医療機材メーカーと投資同意書に署名。
- 11/17 新任する南科通関廖主任の歓迎茶会。
- 11/18 高雄応用科技大学と「太陽エネルギーオプトエレクトロニクス」シンポジウムを共催。
- 11/20 園區同業公会購買調達委員会と漢民科技会社(Hermes Microvision)が共同で専門家座談会を開催ー「ICとFPD製造業の産業情勢から台湾の本土化設備発展を見る。ーHMI eScanの発展経験を中心に」。
- 11/21 健康生活館の運営企業として最優秀社、立德ホテル事業株式会社が選ばれる。
- 11/21 南科通関と2005年南科保障税金専門員講習会を共催。
- 11/21 高雄バイオテクノロジー園區中部企業誘致説明会。
- 11/22 運動公園内健康生活館委託経営案審査会により、立德ホテル事業株式会社が選ばれる。
- 11/23 茂迪会社(Motech Industries)火事事件において、適切な緊急対応処理。
- 11/23 高雄バイオテクノロジー園區北部企業誘致説明会。
- 11/24 「バイオテクノロジー飛び立つ動き出す南台湾シリーズシンポジウム」ー漢方薬と健康食品産業。
- 11/29~12/7 高雄バイオテクノロジー園區アメリカ企業誘致日程。
- 12/3 台南園區第2期西南区開発工事完工。
- 12/5 日系企業智索会社(Intelligent Research (Chisso))起工式典。
- 12/5 アメリカサンディエゴで「高雄バイオテクノロジー海外企業誘致説明会」を開催。
- 12/6 核心優位シンポジウムー講師: FORD六和乗用車沈英銓総裁。
- 12/20 国科会第59回審査委員会(崇越科技株式会社(TOPCO Scientific)と信特科技株式会社(Taiwan Shintex)の投資案許可)。
- 12/21 立德ホテル事業株式会と健康生活館委託運営契約に署名。
- 12/21 核心優位シンポジウムー講師: 王品台湾プラスチック戴勝益理事長。
- 12/22 国家実験室動物センター南科センタービル起工式典。
- 12/23 クリスマス・イルミネーション点灯式。
- 12/23 高雄バイオテクノロジー園區南部企業誘致説明会。
- 12/25 路竹、永安と岡山3つの村区役所が高雄園區の球場で近隣地域親睦球技大会を開催。
- 12/26 電信技術センターの「資産安全と公電実験室」は正式に財団法人全国認証協会から認証を得る。「マルチメディア・テレビ測定実験室」は經濟部標準検査局から認可を得る。
- 12/27 コミュニティーセンターの委託経営企業は、華園管理顧問会社が選出される。
- 12/29 優貝克光電会社(ULVAC Taiwan Manufacturing)、超淨会社(Ultra Clean Precision Technology)起工式典。
- 12/30 高雄バイオテクノロジー園區詳細企画報告書が国科会に送られる。